

市指定ごみ袋のかたちを変更します



市指定ごみ袋は、左記イラストの新型ごみ袋（マチ・取っ手付き手提げタイプ大45ℓ、中35ℓ、小15ℓで容量は従来品と同じ）3種類と従来品（平型）の大45ℓを併売し、計4種類とします。イラストでは、新型ごみ袋の横幅が狭くなっていますが、マチ部分を伸ばせば従来品と同サイズです。新型ごみ袋変更後も、従来品と証紙を貼る旧指定袋は今までどおりご使用いただけます。また、店頭でごみ袋を購入する際、従来品と新型を間違えて購入することがないように、新旧袋の文字色の変更と外袋に「取っ手付き」の表記をすることで判別できるようにします。

今回の変更で、一段と使いやすくなるものと思われませんが、これからも市民のみなさんにとってより使いやすいごみ袋を目指します。

▷ 問い合わせ先 環境課 (☎ 82-1143)

Q1 どうして変更するの？

現在の市指定ごみ袋は、市民のみなさんから「取っ手が無い」「結びにくい」というご意見を多数いただいております。これらの問題点を改善するためのものです。「山陽小野田消費者の会」と公募モニターのみなさんのご協力により、試作品（取っ手付き）を約1か月間ご使用いただき、アンケート調査を行い、この結果をもとに決定しました。（アンケート結果の抜粋：右図）

Q2 価格は高くなるの？

従来品の市指定ごみ袋を平型にしたのは、マチ・取っ手付きにした場合、製造単価が高くなるという理由でしたが、新型ごみ袋の価格は、製造卸売業者のご協力により、卸売価格の増額はほとんどありません。

Q3 いつから販売されるの？

小売店で販売される時期については、来年の1月頃になる予定ですが、卸売業者、小売店の在庫調整があるため、具体的な時期が決まり次第、広報紙や市ホームページでお知らせします。

アンケート結果の抜粋

図 従来のごみ袋に対して、「少し不満」「不満」とご回答された方はその理由を教えてください。《複数選択可》

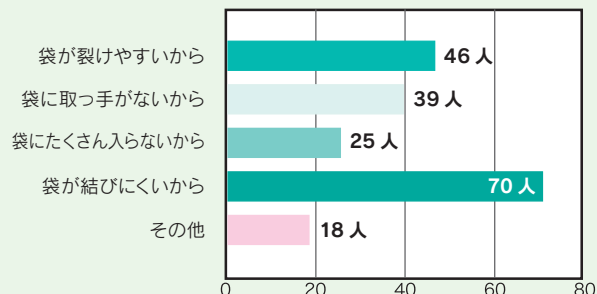
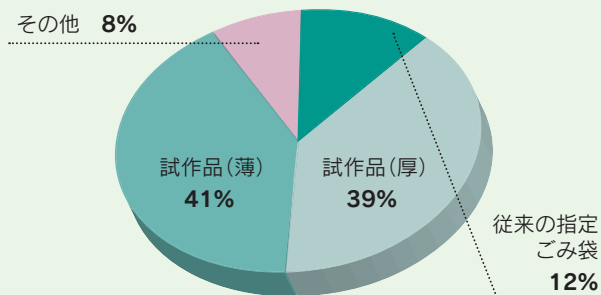


図 あなたは従来のごみ袋、試作品（厚）、試作品（薄）の3つのうちどれが一番使いやすいと感じましたか？



※新型は、試作品（厚）と同じ厚さですが、上記図の「袋が裂けやすいから」という理由もあり、この厚さにしました。また、「取っ手がついた分、容量が少なくなった。」というご意見があったので、従来品の大サイズのみ併売することにしました。